

# 1 光る地平線

名前

組

番

得点

/100

● 次の文章を読んで、下の問いに答えなさい。

● **1** かがずばらしい食べ物をたくさん持っていることを、どうやって知ったのか、まもなくメスのライオンが何頭もやって来た。「いつしよに暮らしたいんです。」という。子分にしてくださいと、たのみ込むオスのライオンまでやって来た。

ライオンは喜んでメスを迎えた。子分のオスは自分よりも小さくて弱そうなことを注意深く確かめた。

こうして思いがけなく、自分の群れを初めて持つことになった。**2** ライオンはすっかり浮かれた。かれの群れは狩りに行く必要がないからのんびりとしている。腹がすけば岩穴からインパラを一頭ずつ引っぱり出して食っただけ。

**3** 毎日、うららかな草原でしゃべった。ライオンは自分の話をするのが何よりも好きだった。母が早く死んだこと。そしてその後の苦勞。群れの者たちは口々にリーダーをなぐさめてくれる。

「苦勞を乗り越えて、よくがんばりましたね。」

「これからはゆっくりと過してください。あなたはもう十分、がんばりましたから。」

「どうか無理をしないでくださいね。そのままのあなたでいいんです。」

**4** ライオンはこういった言葉が大好きだった。しかし、この暮らしは長く続かなかった。ある日、岩穴のインパラが一頭残らず消えたのだ。なんのことはない、全て食い尽くしただけのこと。

**5** まばたきするよりも早くメスがいなくなった。子分のオスは牙をむき出し、かれを威嚇した。

体をくるんでいた柔らかなものが、いきなりはぎ取られた。空をふわふわ飛んでいたのが、固い地面につき落とされた。

長い間狩りに行かなかった体は重かった。コオロギ一匹、つかまえられる。何日も歩き続けた。ときどき、なぐさめの言葉を思い出した。

「がんばりすぎないで。」

「そのままのあなたでいいんです。」

むなしくて、のた打ち回った。もうためだ。死にそつだ。

倒れそつになったとき、草原の遠くに一本のアカシアが見えた。そして、その下に、獣の影をみとめた。

## 読む

( 点 x 8 ) 読む

/80

**1** 「すばらしい食べ物をたくさん持っている」とはどういうことか。次の文の ( ) にあてはまる言葉を文章中からAは二字、Bは四字で抜き出さない。

・腹がすいたときにいつでも食べられるように、ライオンは、( A )に ( B )をたくさん閉じ込めているということ。

A

B

**2** 「ライオンはすっかり浮かれた」とあるが、このときのライオンの様子を次から選びなさい。

〔 歡喜 あせり 〕

〔 自信 苦惱 〕

**3** 「毎日、うららかな草原でしゃべった」とあるが、この様子を表している言葉をこれより前の文章中から四字で抜き出さない。

**4** 「こういった言葉」とはどんな言葉か。文章中から七字で抜き出さない。

**5** 「まばたきするよりも……威嚇した」について、

1 メスや子分のオスたちがこのような行動にでたのはなぜか。次の文の ( ) にあてはまる言葉を文章中からAは三字、Bは四字で抜き出さない。

・メスや子分のオスたちが群れにいたのは、ライオンが ( A )をたくさん持っていたからであり、( B )として慕っていたわけではなかったから。

A

B

2 様子が一変したことが読み取れる別の部分を、文章中からひと続きの二文で抜き出し、初めと終わりの四字を書きなさい。

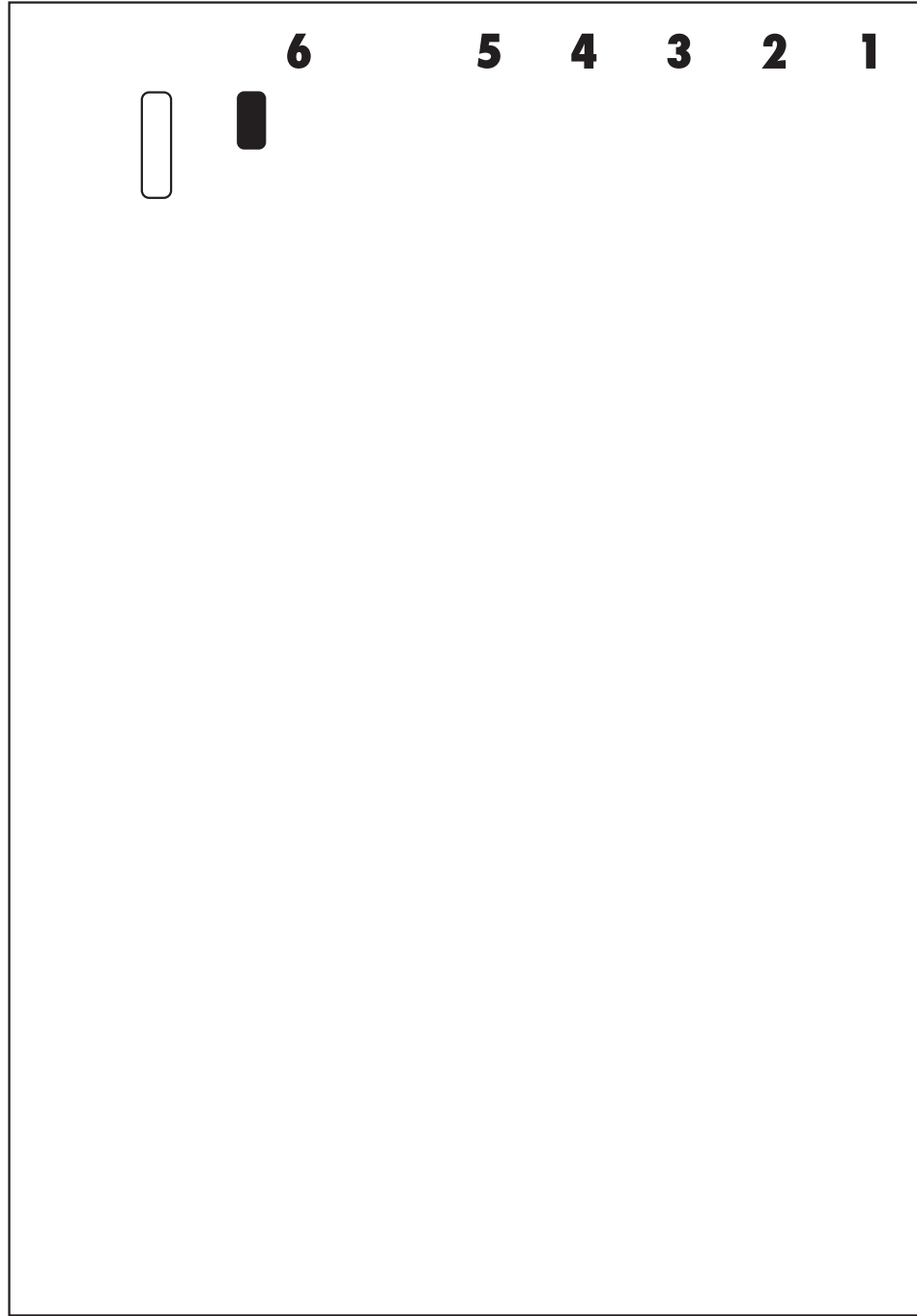
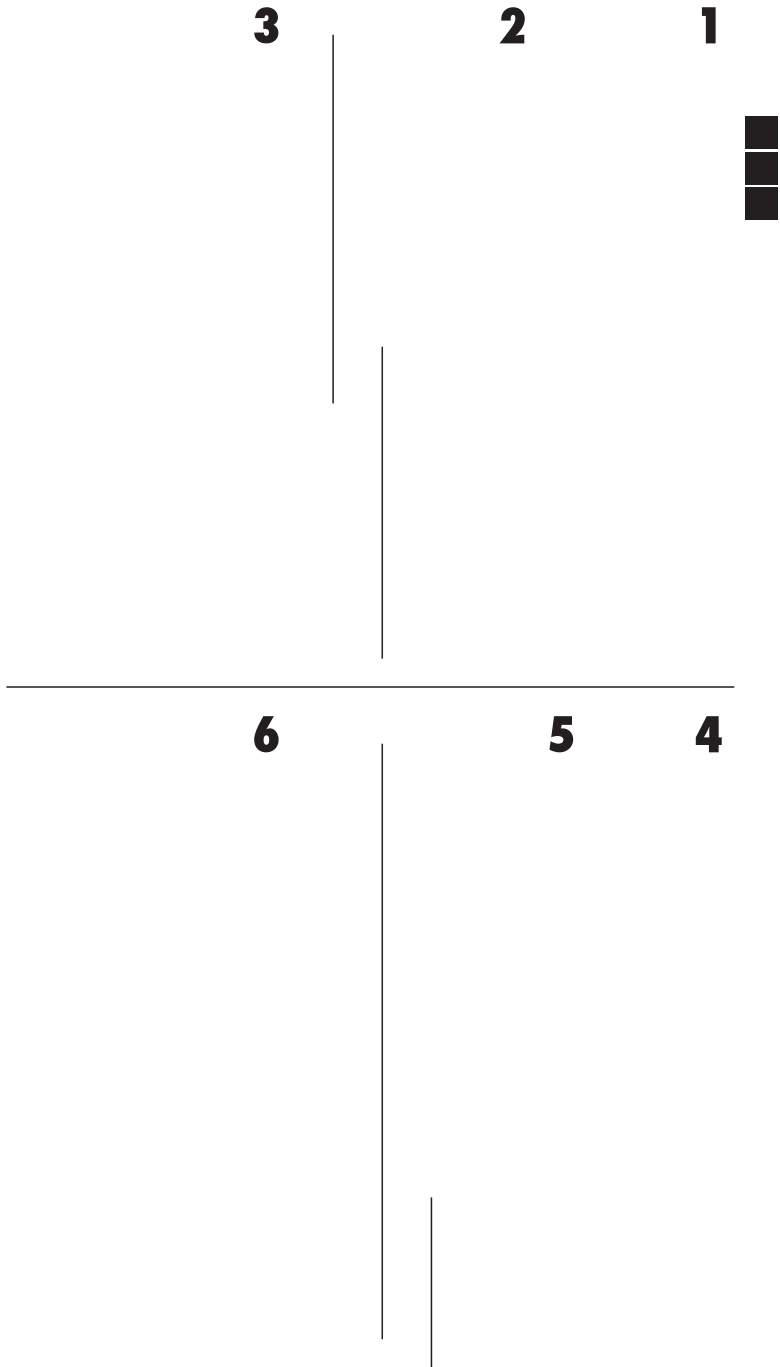
、

## 書く

( 2 点 ) 書く

/20

**6** 「むなしくて、のた打ち回った」とあるが、このときのライオンの心情を三十字以内で書きなさい。

解答

1

学習日

月

日

読心

組

書<

番

名前

得点